原水爆禁止運動の統一と分裂

細井

原水爆禁止運動の統一と分裂

1982年3月15日

京都民主運動史を語る会

一九八一年度総会報告

違反国家賠償請求同盟・日本国民救

連合

《京都新聞》政治部

1982年3月15日

原水爆禁止運動の統一と分裂

細井

原水爆禁止運動の統一と分裂

1982年3月15日

京都民主運動史を語る会

一九八一年度総会報告

違反国家賠償請求同盟・日本国民救

連合

《京都新聞》政治部
1982年3月15日

原

第23号

私一九五三年昭和二十六年に名古屋へ来た者であります。内容説明は略案がちやほやされています。的見られることは、このことで統一問題をめぐって意見を述べるべきです。

更に続く蘇証書について、原水プール法とし
ては、次のことが含まれているでしょう。の

Table of Contents

三月例会（予告）

京都の民主運動を語る会

参加費：名主500円　茶費50円

前回に続き、松本寺内の民全方面から、福井県下の問題について語りましょう。
京都府知事選挙
平和、民主主義、地方自治、生活の分れ道
日本の顔、京都の顔

京都府知事選挙は、三月十七日に告示され、四月十一日投票の予定である。戦後迎える十回目の知事選挙である。戦後メタフと呼ばれる、新しい行政のないい草が事実上、それが日本の政治としてのものになったわけではない。一方、京都府の政治は先どおり、自民党に支配されている。

今回の選挙は、久保田で選挙制度が改正されるが、まだ、変化が見られない。

選挙の特性
今回の選挙は、久保田で選挙制度が改正されるが、まだ、変化が見られない。

知事は暮らしの防波堤
知事は、府民の生活を守るために、防波堤役を務めている。従来、府民からの要望に対して、府政は我慢的だったが、今回の選挙では、府民の期待に応えるようになりつつある。

勝利のために
二〇〇〇年民選の望まれた京都府知事選挙で、府民の声が響き渡った。”
知事選勝利のための

『軍事主義政策』として批判されるが、これは、在日市民の安全を確保するための政策である。軍事的観点からみると、この政策は必要不可欠である。しかし、市民の生活を脅かすものであるとの批判もある。

一方、『地方改革政策』は、在日市民の生活を向上させるための政策である。地方の自治権を強化することで、在日市民の生活向上を図る。

『財政改革政策』は、地方財政の健全化を図ることで、地方の経済発展を促進する。財政の改革がなければ、地方の経済は停滞する。

『教育改革政策』は、在日市民の教育を向上させるために実施される政策である。教育の改革がなければ、在日市民の未来を担保することができない。

『社会施策政策』は、在日市民の生活の安定を図ることで、安心して生活できる社会を創出する。

『国際政策』は、在日市民の国際的な視野を広げることで、国際社会の理解を深める。

以上のように、在日市民の生活を向上させるために実施される政策が、この政権の政策に含まれている。
新今昔物語

西村清三

1982年3月15日（6）

話

（1）修行を分引っかき世渡り成り金
　　今昔の浮世の、左官の文字だれでも、
　　この浮世の、目づまり又は、
　　神々に救って食べるなら、
　　これを信じるのだ。

（2）が、この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　この森に住む人々、
　　 この森に住む人々、
日のみ京都の民主運動史（1）

湯浅 貞夫

この号から紙面の一部をさいて、『日のみ京都の民主運動史』を連載する

（写真は三省堂発行の画報『日本近代の歴史』
(8) 民本主義の源流、より